

総務産業常任委員会会議録

- 1 日 時 令和4年3月16日(水)
12時23分開会 12時37分閉会
- 2 会議場所 役場3階第1委員会室
- 3 出席議員 委員長：鈴木孝寿 副委員長：佐藤幸一
委員：西山輝和、中島里司、奥秋康子、加来良明
議長：桜井崇裕
- 4 事務局 事務局長：田本尚彦、次長兼総務係長：宇都宮学
- 5 議 件

(1) 所管事務調査の申し出について
(2) 議会報告会と町民との意見交換会のテーマについて
(3) その他
- 7 会議録 別紙のとおり

委員長（鈴木孝寿）：昼休憩中の参集に感謝したい。只今より総務産業常任委員会を開会する。議件について3件ある。

(1) 所管事務調査の申し出について

委員長：まず、所管事務調査の申し出について協議していただきたい。以前にも皆さんに予め考えていただきたいとお話したが、今やるべきという事があればお聞きしたい。どなたかあるか。加来委員。

加来委員：今回の中河議員の一般質問で買い物難民というか、高齢化社会の中で移動販売等、いろいろなことを踏まえる中で、商業者も減っておりスーパーも撤退するなど、実情を調査して今後の対応を考えてみてはと思ったことと、もう一つはゼロカーボンに向けて町としてこれからどんな絵を描いていくのか、という2点を考えていたけれども、今日の質疑の中で、ゼロカーボンもこれから委託して計画を練るという事なので、ちょっとゼロのような状況ということで、スーパーの件についても買い物難民の件については、委員長のほうからお話ししていただければと思う。

委員長：今、買い物難民の関係をちょっと調査しようという形で、担当課と話をさせていただいたところ、まだそこまで、これから協議をしていくところなので、今調査されてもいわゆる買い物難民がどこまで居るのかすら実際には把握されていないというか、そこまで意識調査していなかったといたら、そこまでされていないという。今調査しても空振りになってしまうところがあるというところ。委員から他には無いか。

参考までにご意見を頂きたいが、災害関係は結構見てきているけれども、HUGを含めた体験、更には消防も所管だと思うので、消防の救急出動更には火災の緊急出動、議会報告会で町民から出た意見の消火栓の状況など、現状について消防団の募集に人も集まりづらい状態になっていることも含めて、まだやっていないこととしてもう一つ、建設課の建設発注物に関する現場管理、現場を確認していくというのも一つだが、まだそれも発注前なので出来ないという事を含めていくと、3.11から11年、28年災害が終わって、災害の準備の仕方というのをやるのもこの時期かなと思っていた。皆さんと協議したいと思っていた。

私の今の意見と、何か皆さま方で補足若しくは、先にこちらをやってはというものがあればお聞きしたい。事務局長。

田本局長：先ほどお話しいただいた部分で、消防・救急の業務となれば、広域で行っている事務なので、そちらについては所管事務調査を行うことについては、調査の対象となるか確認が必要。消防団については町で管理している事務であるが。

委員長：議長どうぞ。

桜井議長：広域の資料は来ている。

委員長：今ちょっとご意見いただいた。消防団を中心として清水と御影があるけれど、清水も団員に役場職員が結構入団して、御影もそうだが現実的に災害になった時に本当に対応できるのかどうかというところも意見を聞いていきたい。現状を調査しても良いかなど。消防自体は今の言うように難しいところであれば、聞ける範囲で聞いて、例えば人員配置。機械の配置などは広域でやっているのだから、人員配置含めて今後どうやって行くのか。清水の消防の組織としてはどういうところが問題点なのかという事を抽出することはできるのかなど。それと災害と組み合わせてやって行く方法もある。ここまで話しているが、これに拘らず皆さんのご意見を聞きたい。加来委員。

加来委員：とちか広域になってからあまり調査したことは無いし、過去は西部3町で消防議会というのはあったけれど、今は十勝の議会をやっているうえで、本部は見学とか現状の資料は議会を通して公の資料は来ている。そういうことも含めた上で、清水町の消防組織の在り方として、防災に向けても安全・安心のまちづくりのためには、やはりなり手不足。今回もちょっと報酬の見直しも出ている。そういうことも含めた上で調査するのも良いと思う。

委員長：消防だけを調べると掘れば深くなるけれども、深くなりすぎてもちょっと違う方向に行ってしまうので、防災・減災も含めた上で、消防を中心とした調査をさせてもらいたいと思うが、どうか。よろしいか。

(「はい」との声あり。)

委員長：それでは今回について、文言についてはもう一度精査させていただいて、よろしければ一任頂きた

い。

(「はい」 との声あり。)

委員長：一任頂いた形で、名目については皆さんに相談したい。当委員会の所管事務調査については、消防及び防災・減災に関する調査という事にさせていただきたいと思う。

その他所管に関する事項というのはいつも通って上げていきたい。

(2) 議会報告会と町民との意見交換会のテーマについて

委員長：次に、議会報告会と町民との意見交換会のテーマについて、こちらについては昨日の全員協議会でも話した通り、5月24日(火)27日(金)で開催する予定。これの基本的なテーマを考えていただきたい。時間がない中で恐縮だが、会期中に委員の皆さんから取りまとめた上で、委員会を再度開催するのも必要だけれども、最終的には一任を頂く。その間にご意見を頂きたいと思う。厚生文教常任委員会については何となく聞いているけれども、「議員に求めること」「議員のなり手不足解消」というような、前回と同じような流れになっており、大体そっちの方向になっていくのかなと思う。前回のテーマが議会報告会の中でなかなか議論できなかった部分もあったので、その部分についてもそういう方向で行きたい。最終的にはすり合わせて進めたい。ご理解いただきたい。

(「はい」 との声あり。)

(3) その他

委員長：次の委員会開催は、今の段階では会期中は無いかと思う。事務局から何かないか。

田本局長：なしである。

委員長：、議長から何かないか。

桜井議長：なしである。

委員長：それでは以上で、総務産業常任委員会を閉会する。

【閉会 12:37】